

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2022 年 3 月 17 日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 東 京 都 港 区 南 青 山 2-5-20	氏 名 (法人にあっては, 名称及び代表名) 株式会社 帝国データバンク 代表取締役社長 後藤 信夫 電話 03-5775-3000

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		2022 年 5 月 31 日			
工事完了予定年月日		2023 年 5 月 1 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称) 帝国データバンク京都支店新築工事			
	所 在 地	京都府京都市上京区寺町通清和院口上る二丁目北之辺町394番 京都府京都市上京区御車道通清和院口上る九軒町445番2			
	構 造	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	階 数	地 上 3 階 地 下 1 階	
	敷 地 面 積	813.91 平方メートル	高 さ	14.21メートル	
	建 築 面 積	656.23 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	2,336.49 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等	2,336.49 平方メートル		
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
集 会 所 等					
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		A, BEE=1.5			
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種1 t30 屋根：ネオマフォーム t25 (フェノールフォーム断熱材1種2号)
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	窓（一般部）：Low-E複層ガラス採用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	照明：LED照明の採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備利用（屋上太陽光パネル設置）
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	一部床にビニル床利用
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	ベンチおよび内壁軸組に地域産木材利用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器の採用
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
□ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	汚れやすい床壁面に防汚性の高い内装材の採用
■ 緑 化 の 実 施	一部屋上を緑化実施
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
□ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）